

**ワークショップ 「中心地ゾーンの役割とまちの姿を考えよう！」**

4 地域の特性を踏まえ、三股町の中心地ゾーンに欲しい機能について意見交換を行い、三股町のまちづくりの方向性についてアイデアをまとめました。

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| <b>1班「交通、交流、イベント、情報発信」</b><br>点在している施設を1つにまとめてほしい<br>アウトドアやレジャーを楽しめる広場<br>老若男女、学生も含めてイベントなどを通して交流できる場所<br>町全体を知る場所に | 宿泊施設 お散歩ルート<br>中央地域プロジェクトを立ち上げて、地域内の各施設で月1回のイベントを行う（清掃活動、朝市、レクリエーションなど）<br>子どもたちの笑い声がする遊び場<br>便利な巡回バス | <b>2班「皆が集まってくる / 交流の場」</b><br>大型商業施設になってほしい<br>健康増進施設、医療介護福祉の総合施設<br>屋根付きイベントスペース（人の交流）<br>自己表現の場 | 飲める場所、特徴のある、例えば屋台村など、集まる場を作る<br>南九州大学の生徒と連携した施設<br>雨の日も利用しやすい施設<br>物産館、道の駅 |
|---|---|---|--|



- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| <b>3班「皆が集まる場 / 施設がコンパクトに」</b><br>まちなかで雨の日でもゆったりできる広い場所<br>三股町の顔<br>・情報発信の拠点<br>・住民交流の場（町外者も交流）<br>町民の憩いの場。温泉やスポーツジム | 商業施設。人が集まりお金も集まる<br>介護施設など、20年後も使えるものを<br>土地を売ってそのお金で今の施設を新しくする<br>行政機能の集約化 | <b>4班「町民が集い、その活動によって町内外から人が集う場所」</b><br>老若集う場所（交流拠点）宿泊施設がほしい<br>いろんな分野でイベント企画ができる場所<br>まちのPRができる場所<br>人が集まりやすい楽しい場所 | 何か知りたいことが、どこに行ったらいいか分かる案内場所があったらいいな<br>アスリートタウンの拠点<br>食事は町内の食事処からのバイキング<br>勉強ができる所<br>バスターミナル |
|---|---|---|---|

○ 三股町 五本松交流拠点施設推進室（担当：河野、宮元）  
 TEL：0986-52-1120 FAX：0986-52-4944  
 メール：suisin-k@town.mimata.lg.jp  
 ○ ランドブレイン株式会社 福岡事務所（業務受託事業者）  
 TEL：092-714-4768（担当：喜多、吉山）

**五本松団地を活用した魅力あるまちづくり 町民ワークショップニュース**  
 ~第2回ワークショップを開催しました~  
**第2号**  
 令和元年9月発行

**第2回ワークショップの流れ**

町では、町民の皆さまとともに、「みまたらしいまちづくり」を進めていくために、旧五本松団地地を活用した拠点づくりの検討に関するワークショップを行っています。  
 今回は、9月5日に開催した第2回ワークショップの概要についてご紹介いたします。

**第2回ワークショップ**  
 日時：9月5日（木）19時～21時  
 場所：三股町中央公民館



- 当日のプログラム●**
- ①各地区の魅力を知ろう！  
 三股町は町を4つの地域に分類し、各地域の特性や魅力を活かしたまちづくりを進めています。そこで、「各地域の実情に詳しい参加者+あまり詳しくない参加者」により班を構成し、各地域の魅力や課題の掘り下げを行いました。
  - ②中心地ゾーンの役割とまちの姿を考えよう！  
 各地域の特性を活かし、課題を解消するために、「どんな機能が中心地にあると良いか」について意見交換を行いました。

**■ワークショップの全体構成**

「まち」の視点		「拠点づくり」の視点		総括
<b>第1回</b> 「まちの状況を知ろう！」 地域や周辺の公共施設の状況の共有 現地視察 意見交換 まちや公共施設等の現状の共有	<b>第2回</b> 「まちの戦略を考えよう」 まちの魅力を洗い出し、中心地へのつなげ方を落とし込む ワークショップ 各地区の魅力同士を中心地につなげ、三股町全体の魅力発信の検討	<b>第3回</b> 「拠点づくりのイメージを描こう」 五本松団地活用に向けたアイデア出し ワークショップ 拠点づくりの意義の共有/拠点の役割や必要な機能の共有	<b>第4回</b> 「拠点づくりのプランを深めよう」 活用コンセプトや機能配置等の検討 ワークショップ 拠点の活用コンセプト・機能配置（ゾーニング）の検討	<b>第5回</b> 「拠点づくりに向けたイメージを思い描こう」 整備イメージや次年度以降のスケジュールの共有 意見交換 整備イメージ/今年度の総括/次年度以降のスケジュールの共有

**【第3回ワークショップ】 拠点づくりのイメージを描こう**  
 日時：令和元年10月4日（金）19時～21時 場所：三股町中央公民館 2F 研修室  
**皆さまのご参加、お待ちしております！**

※ワークショップとは…話し合いを通して、自由なコミュニケーションを行いながら、アイデアを練り上げる手法の一つです

# アイスブレイク 「各地区の魅力を知ろう！」

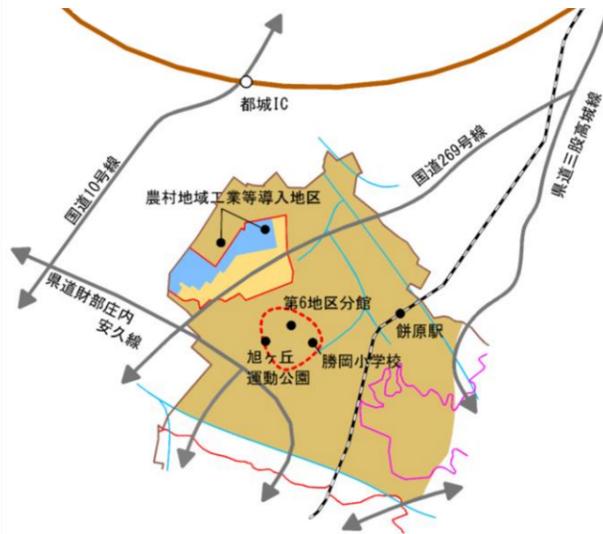
参加者全員で、三股町の4地域それぞれについて「魅力だと思うこと」や「困っていること」の意見を出し合いました。



★ご意見一覧の見方

魅力	ヒト	モノ(資源)
困りごと	ハコ	地域

## 北部地域



### 買い物が不便

スーパーや大型商業施設が少ない

### 旭ヶ丘運動公園

「近所の人がかかる」より「走りに行く」

整備が必要  
もっと活用すべき

ウォーキングに最適。四季の風景もきれい

### 交通が便利

国道269号とJR駅(餅原駅)があるので便利。

宮崎・都城へ飲みに行くのに便利

都城IC、山之口SIC近い

### 企業が多い!

工業地域が拡大している

企業の進出多く、働く場に近い

### 若者の人口増加中

特に若い世代の人口が増加している

若者が多く将来性を感じる

### 地域全体について

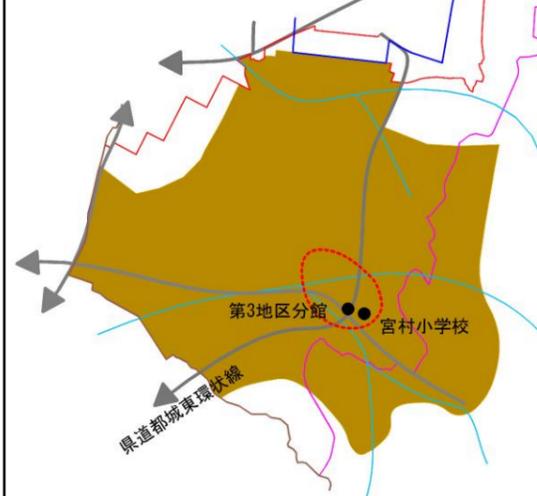
名勝地がない

車がないとどこにも行けない

人とのつながりが希薄

交流場所がない

## 南部地域



### 文化施設などが充実

上米公園は素晴らしい

図書館と文化ホールが併設。便利

御年神社は遠方からの来訪も多い

### 生活環境について

都城市に行きやすい。時間もかからない

精米所がある(経営は大変だけど、地域で話し合い)

静かで自然豊か。住みやすい地域

車がないと買い物に行けない

お店が少なく、買い物が不便

### 地域全体について

交流の場が少ない

新しい物への関心が薄い

若い世帯の住宅・子ども向け施設が多い

公民館加入率が減少している

コミュニティのつながりが強い

地域の魅力が満載

### 頑張っている人がいる!

イチジクなど珍しい野菜等を作っている

若い世帯が少ない

熱い人が多い

農業をしている若者が多い?

## 中央地域



### 公共施設が充実

役場・学校等、町の主要施設がある

上米公園は施設が新しく広くなって、遊びやすくなった

西部地区体育館にはPUDOステーション(クロネコヤマト宅配ロッカー)がある

大学のサークル活動で、体育館が比較的近く、利用しやすい

保育施設の数がそれなりに多い。病児保育もある

### 人口が多い!

年齢層関係なく、多くの人元気が

規模が大きく、公民館活動が大変

若年層の割合が高い

### 地域全体について

鉄道により町が分断され、遠回りしないといけない

大学にいる若者(県外生多数)が大学だけで滞らず、三股町内での活躍できる場を多くしたい

三股駅周辺はさびしい

山や田畑など緑で溢れている

### 商店も多い

商店が充実して買い物が便利

美味しい飲食店があるにもかかわらず認知されていない

## 東部地域



### 自然の美しさ

めがね橋の水がきれい。癒される

しゃくなげの森のやまめ釣り、川遊び

平戸つつじがきれい

輝天の森。沖水川・長田峡の始まり

内ノ小場林道がでこぼこ

つつじの花の手入れが不十分

### おいしい食

長田米がおいしい

しし汁がおいしい

食事処とか、もっと活性化して楽しく面白いところにしてほしい

### 地域全体について

散歩できるように道の整備をしてほしい

きれいな場所なのにPRできていない

お店が少ないので買い物が不便

手つかずの大自然が美しい

街中からもアクセスが良い

### 長田小学校・梶山小学校

子ども同士の仲が良い

人数が少ない

### 梶山地区

山城の整備をしてほしい

盆祭りは参加者多数

### 長田峡は素晴らしい!

水がきれい

空気がおいしい

ライトアップ(もっとアピールしたい)